

タンク上部



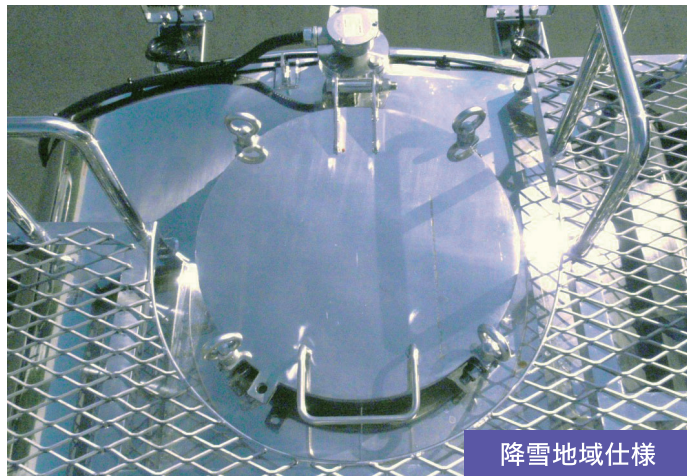
点検口

開口部は広く、タンク内の点検や洗浄作業を容易にします。施錠することで異物の混入を防止します。



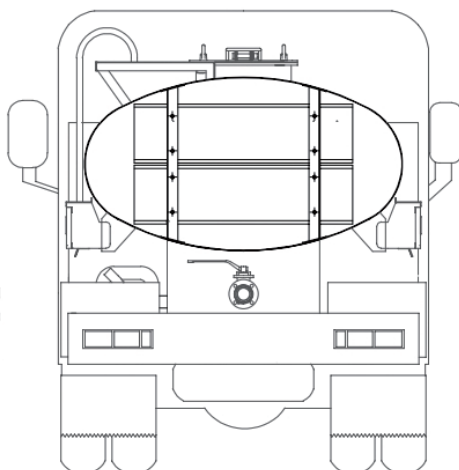
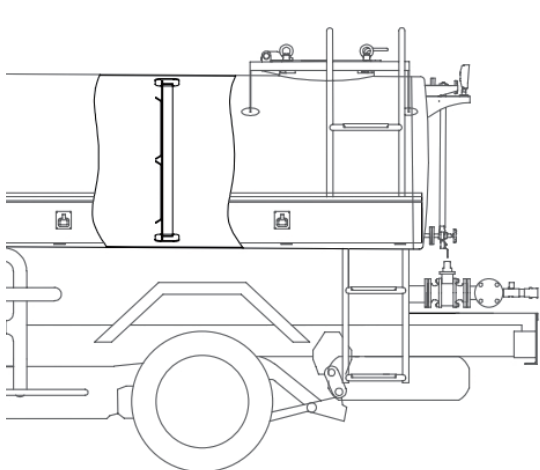
作業用踊場

踏板：縞鋼板（アルミ）



降雪地域仕様

踏板：エクスパンドメタル（SUS304）



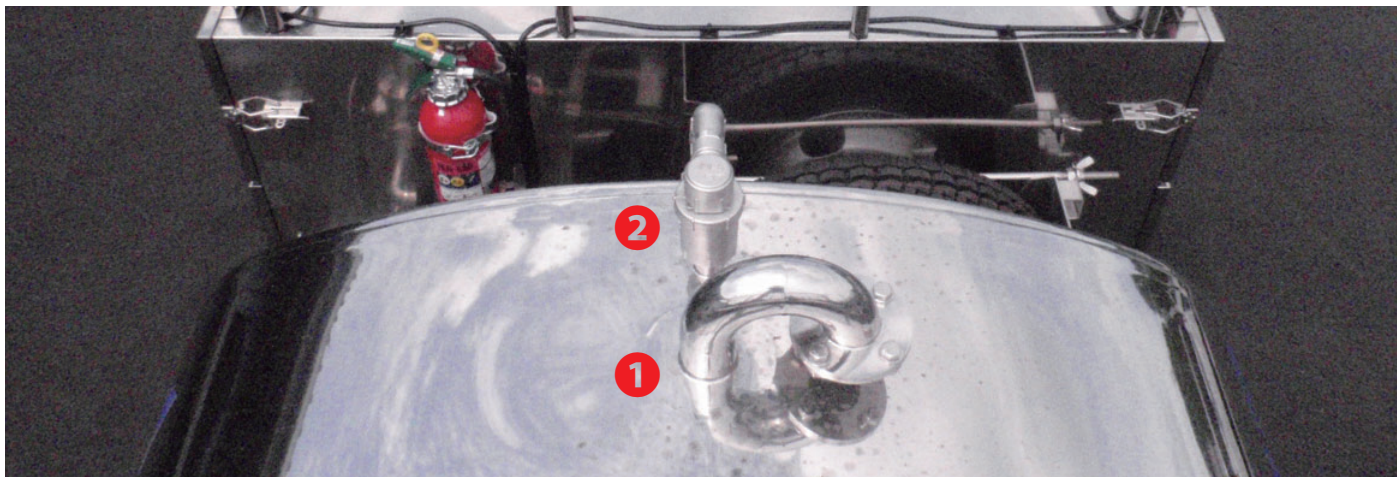
整流板

走行中におけるタンク内の水の動きを抑制し、重心を安定させます。
積載量2,000L以上のタンクに設けています。



梯子

タンク部



① オーバーフロー管

圧送水またはポンプ入水時に、タンク内容量を超えると水をあふれさせ、水の圧力によるタンクの故障を防ぎます。

② 吸排気弁

入水時はタンク内の空気を排出し、出水時はタンク内に空気を吸込むことで、タンク内の圧力を調節します。



③ 液面計

タンク後部に取り付けた透明アクリル管による直視式の水位計です。



④ 抵抗式レベル計

タンク内部に設置する抵抗式レベル計であり、検出した水位データを外部出力する間接式の水位計です。



⑤ コントロールユニット

配管部



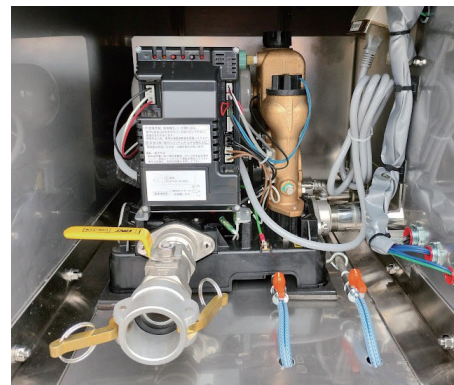
エンジン動力主ポンプ(PTO車)

車両のエンジンを動力源としたポンプです。停車状態でエンジンを始動し、運転席のPTOスイッチを電磁クラッチのON/OFFにより、エンジン動力を使用することができます。



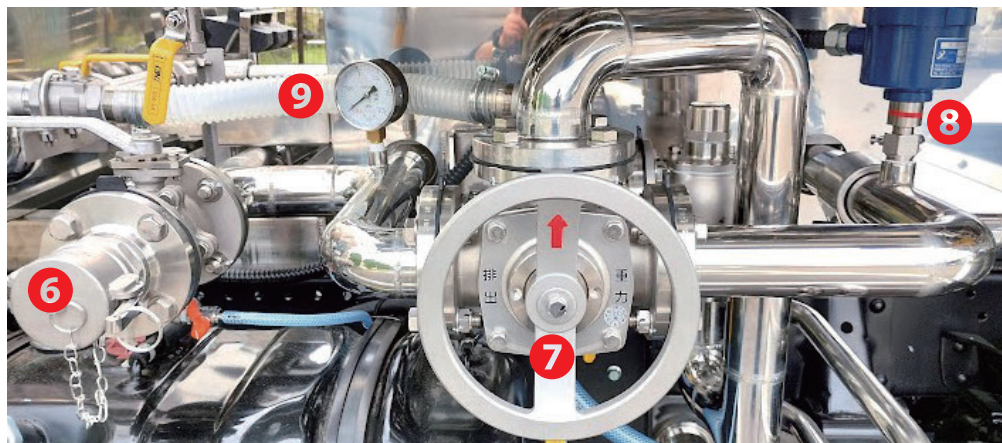
電動主ポンプ (GVW3.5)

車載バッテリー又は外部電源を電源としたモーター駆動のポンプです。現場の状況に応じた給水活動を行うことができます。



電動サブポンプ

車載バッテリー又は外部電源を電源として使用します。エンジン動力ポンプに併設することで、現場の状況に応じた給水活動を行うことができます。



⑥ 入出水口 (二方弁)

入出水口バルブを手動で開閉します。

⑧ レベルセンサー

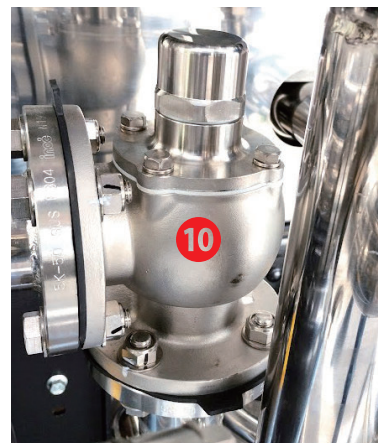
エンジン動力ポンプに送り込まれる配管内の水を検出し、ポンプの空転を防止します。

⑦ 流路切替弁 (四方弁)

停止、重力(自然流下)、吸入(ポンプ吸入)、排出(ポンプ圧送)の切替を行います。

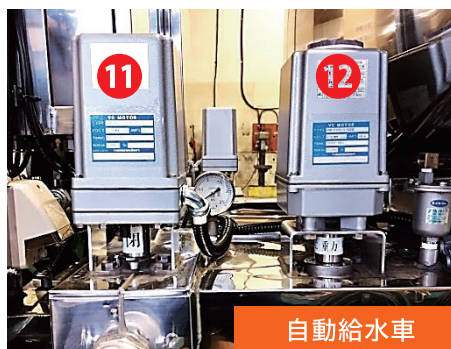
⑨ 連成計

エンジン動力ポンプ作動時の配管内の圧力を検出します。



⑩ リリーフ弁

エンジン動力ポンプ作動時に配管内の圧力の上昇を抑え、調整します。



自動給水車

⑪ 電動入出水口 (二方弁)

タッチパネルの操作でバルブを自動開閉します。

⑫ 電動流路切替弁 (四方弁)

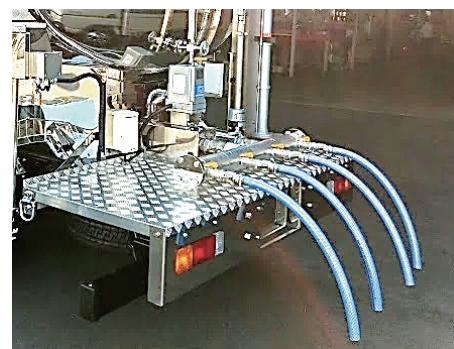
タッチパネルの操作で選択した給水作業に応じた流路に自動で切替ります。



自動給水車

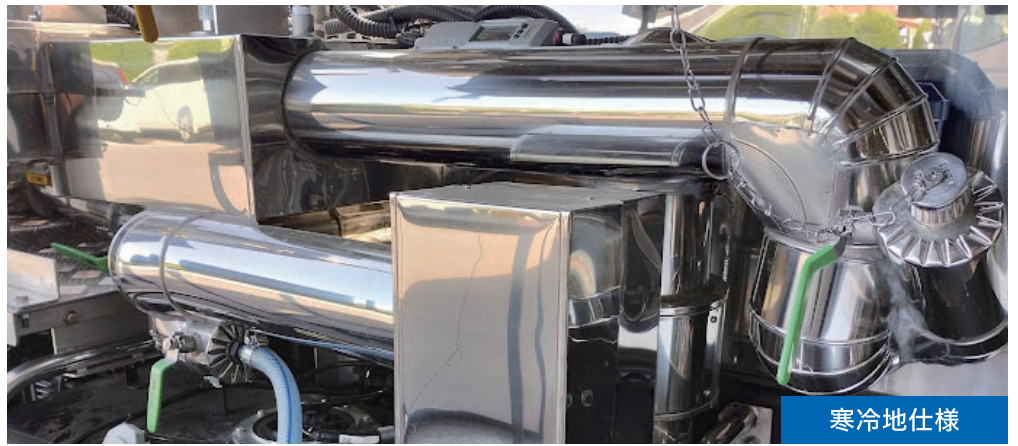
超音波流量計

エンジン動力ポンプによる入出水の際の流量を検出します。



小口出水口 (着脱式)

応急給水場所で小口の給水を行なう時に使用します。



寒冷地仕様

凍結防止システム

凍結防止装置は設定温度（初期設定 5℃）以下で作動します。

※ 自動給水車は川崎機工（株）の特許です。

電装関係



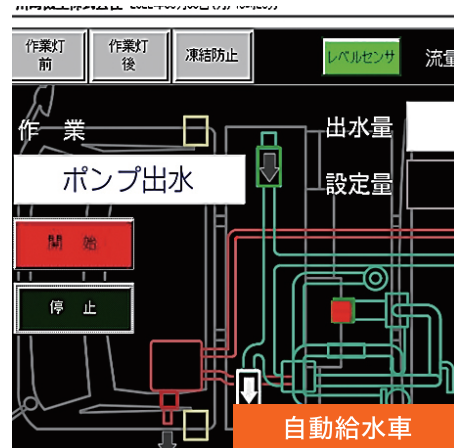
操作パネル

給水作業に伴う電気設備の操作を行います。



自動制御操作パネル

タッチパネルで、給水作業の設定、操作を行います。
給水作業に伴うバルブの開閉と出水量を自動で行います。タブレットによる自動操作も可能で作業人員削減に役立ちます。



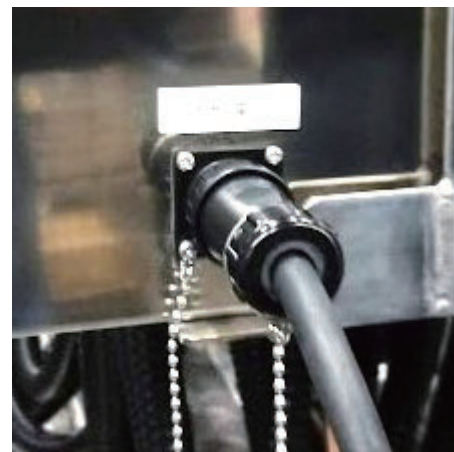
作業灯

周囲を照らし、夜間の作業の安全性を高めます。



インバータ

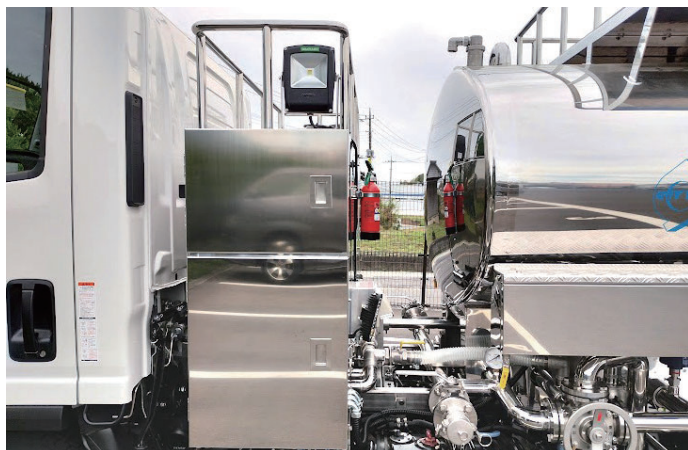
車載バッテリーの電源電圧DC24V/12VをAC100Vに変換します。



外部電源コンセント

外部のAC100V電源と接続して給水作業の電源として使用することができます。

収納部



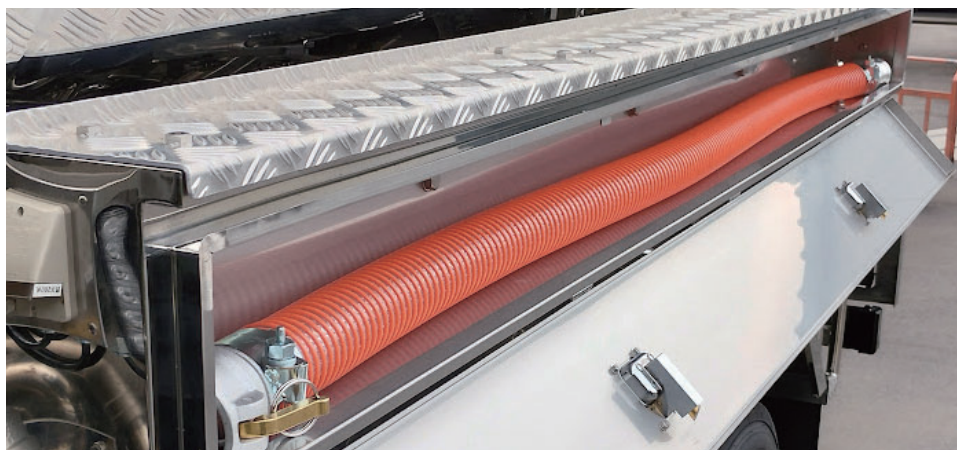
大型ツールボックス

(閉扉時)

(開扉時)

給水作業で使用するホースを収納出来ます。

操作パネルや電動サブポンプを大型ツールボックスの片側（助手席側）に配備することができます。



ホースボックス

給水作業で使用するホースを収納出来ます。